

|    | 分類                       | 内容   | 対応  |
|----|--------------------------|--|---|
| 1  | スマホ講座                    | 6月6日,13日,27日,30日 生活に役立つスマホ活用講座を実施<br>参加者 16名   | ★定員を上回る申し込みがあり、シニアの方のLINEを学びたい意欲が高いことが分かった。<br>★講座対象者を「LINEを使ったことがある方」としているため、申し込み時に聞き取りを行い、講座よりも個別相談会が適している方は相談会へ案内することができた。<br>★スマホは繰り返し使うことが必要であり、講座以外でもちょっとしたことを相談できる環境が必要だと感じた。<br>※スマホサポーターによる運営協力が2名あり                                     |
| 2  | スマホ定期相談会                 | 5月28日から毎月第4火曜日に実施<br>(東京都スマートフォン普及啓発事業を活用)   | 継続して学ぶ場が必要という課題に対し、昨年度から引き続き、菊屋文具店内のぷらっとふぉーむ六地蔵を借りて実施。5月6月7月の利用者の総数は 22名  |
| 3  | (新規)<br>スマホちょこっと相談室      | 4月から毎月第2火曜日に実施<br>(令和5年度までに育成したスマホサポーターの活躍の場として)   | スマホに関するちょこっとした相談を通して、集まった方と交流を楽しむ場を創設、菊屋文具店内のぷらっとふぉーむ六地蔵を借りて実施。4月から8月までの利用者の総数は 66名   |
| 4  | スマホサポーター養成講座             | 7月23日,30日,8月6日,30日 実施<br>8月13日スマホちょこっと相談室の見学<br>8月26日こがねいスマホ勉強会の見学   | 19名の申し込みがあり、修了者12名。<br>対象を高齢者に限定せず、18歳以上とした。学生の参加はなかったが、40代が2名50代が3名の方の申し込みがあり、今後の活躍を期待している。  |
| 5  | 出張スマホ相談会                 | スマホサポーターの活躍の場をつくることを目的とし、市民から活動の場に出張して欲しいという声があったため令和5年秋から開始。  | 令和6年度の実績はなし   |
| 6  | サブスタッフ養成講座               | 8月30日市民向け説明会を実施。   | サブスタッフ養成講座市民説明会には22名参加し、講座申込者は17名。<br>3か所の受入れ介護事業所に振り分けて10月4日から講座を開始予定。   |
| 7  | シニア世代の地域参加講座             | 6月22日 参加者10名   | 生涯学習課が主催する5月18日から6月29日の間に全7回のカリキュラム内容で構成された講座に参加。<br>全7回のうち1回に講師として参加し、60分の中で介護予防に必要な地域参加の必要性や介護福祉課が主催する各講座の案内ができた。   |
| 8  | プレシニア・シニアのための<br>社会参加説明会 | 7月10日実施 参加者23名<br>【50代5名・60代4名・70代8名・80代5名】・【男性6名・女性17名】   | <b>前半:「健康寿命と地域のつながりとの意外な関係」について武蔵野中央病院 細井 匠 理学療法士より講義</b><br>○お元気シニアの秘訣○すきま時間に簡単エクササイズ○地域に仲間をつくらう!!<br>○介護福祉課で実施している講座の紹介<br><b>後半:グループワークで興味がある活動の聞き取り</b><br>成果:講座等申し込み実績<br>★スマホサポーター養成講座 2名★介護予防ボランティア養成講座 1名★生き生きボラポ登録 1名<br>★地域活動マッチング 4件程度 |
| 9  | お金の管理に関する啓発              | 6月14日 東町5丁目住民(ひがし包括)<br>6月28日 めぐい会東・西(みなみ包括)<br>8月8日 まなびあ出前講座(市)   | ・ひがし包括圏域:お金の管理のこと以外も含め、勉強会をしたいと老人会から要請あり。認知症についてが主な内容<br>・みなみ包括圏域:老人会で開催してほしいと要請あり(ブギウギ版で実施)<br>※令和6年度版リーフレットを各包括250部ずつ7月に配布済。<br>※令和6年9月15日時点で75歳・80歳を迎える方及び8月31日までに転入した方で75歳以上の方に行う民生委員の訪問事業において、令和6年度版リーフレットの配布を依頼。                            |
| 10 | 応援マップ                    | 応援ブックと併用して使用できる資料として作成。<br>マップ面はそのままにし、裏面はボランティア情報や新規団体の情報を掲載する内容に変更する。<br>応援ブックとの連動させるために、応援マップの活動団体番号を応援ブックと同じにする予定。 | 10月末のデータで作成を進めていき、納品は2月末ごろの予定。  |

前回からの進捗状況